

公益財団法人仁科記念財団  
第31回理事会議事録

今般の新型コロナウイルス感染拡大防止策として政府が要請している集会等の自粛に対応するため、当初、2020年3月27日に、東京都文京区本駒込二丁目28番45号公益社団法人日本アイソトープ協会第3会議室において開催を予定していた「第31回理事会」での議案を、定款第39条第2項に則り「理事および監事全員の書面または電磁的記録による同意の意思表示」で決議することとした。

理事：安藤恒也、家 泰弘、伊藤公孝、梶田隆章、勝村庸介、佐々木節、小林 誠、十倉好紀、

永宮正治、藤川和男、矢野安重（以上11名）

監事：荒船次郎、鈴木増雄（以上2名）

(1) 議 案

第1号議案：2020年度事業計画書および収支予算書案の承認の件

小林誠理事長より2020年度事業計画書および収支予算書案の書面による提案があり、全理事からこの提案に同意する旨回答を得、また、全監事から異議なしとの回答を得たので、原案通り承認された。

第2号議案：仁科記念賞賞金を現行の1件あたり50万円から60万円に増額する件

小林誠理事長より仁科記念賞賞金を現行の1件あたり50万円から60万円に増額したい旨書面による提案があり、全理事からこの提案に同意する旨回答を得、また、全監事から異議なしとの回答を得たので、本件は承認された。

第3号議案：特定資産を877万5千円取り崩す件

小林誠理事長より2020年度事業計画を遂行するにあたり、特定資産を877万5千円取り崩したい旨提案があり、全理事からこの提案に同意する旨回答を得、また、全監事から異議なしとの回答を得たので、本件は承認された。

第4号議案：仁科アジア賞選考委員の選任の件

小林誠理事長より任期途中で退任した仁科アジア賞選考委員1名を補充するため、新たに1名を選考したい旨提案があり、全理事からこの提案に同意する旨回答を得、また、全監事から異議なしとの回答を得たので、提案は承認された。

第5号議案：次期仁科記念賞選考委員の選任の件

小林誠理事長より、2020年4月1日から2022年3月末日までの次期仁科記念賞選考委員として、安藤恒也委員長ほか13名を重任とし、新たに1名を選任したい旨提案があり、全理事からこの提案に同意する旨回答を得、また、全監事から異議なしとの回答を得たので、提案は承認された。

#### 第6号議案：資金調達および設備投資の見込みについて

小林誠理事長より、「2020年度の資金調達および設備投資の見込みはない」旨報告があり、全理事と全監事から了解との回答を得たので、本報告は了承された。

以上に加え、定款28条第4項に則り、小林誠理事長、家泰弘常務理事、藤川和男常務理事、矢野安重常務理事から全理事および監事に対し、2019年10月21日に開催した第30回理事会以降の自己の職務執行状況については運営会議議事録を参照するようにとの書面による報告があった。

定款第39条第2項に則り決議した「第31回理事会」の議事録署名人は、本議事録を作成した小林誠理事長および矢野安重常務理事とした。

以上の議事録が正確なものであることを証するため、議事録署名人、下記に署名捺印する。なお、署名日は、理事、監事全員から「同意書」が届いた日とした。

2020年3月24日

公益財団法人仁科記念財団 第31回 理事会

理 事 長

小 林 誠  
小 林 誠



常 務 理 事

矢 野 安 重  
矢 野 安 重

